

ハジャジくんのこと

藤岡 徹(三井住友海上OB)

三井V-Netを通じて、海外留学生との交流をはじめ、もう10年を超え、そして5人目になるかと思います。うまく行ったこと、残念ながらうまく行かなかったことも多々あります。

それぞれ、彼らが、国に帰って元気でやっていることを願うばかりです。今年の年明け早々には、最初に交流した元神戸大学の劉くんが結婚相手をつれて逢いに来てくれました。本当にうれしい思いがしました。

今回は、同志社大の学生を三井V-Netにお願いしましたところ、パレスチナ人の大学院生ということで 面談した限りでは、少しはにかみ屋のまじめな青年というのが印象でした。

来日して3年になりますが、いまだに、日本語がほとんど話せない中で、今回、彼自身の方から、この一対一交流に応募してきたのには、日本人あるいは、日本の文化を知ろうとする、何らかの理由があったのでしょうか。



右筆者 左留学生ハジャジさん



筆者右から3人目(木津里山保全体験)

歩くことが趣味というので、私の趣味と合致し、やはり会員の奥田さんと既に計画していたJR大阪環状線の下の徒歩一周に、彼も参加し、約20kmを歩きました。その後、三井V-Netの企画で、今回の須磨の海岸清掃と木津川付近の里山体験に続けて参加しています。

みんなとすんなり溶け込める性格とは言えませんが、周囲の参加者とも片言の日本語で、積極的に話そうとしており、今後どのような交流になっていくのかがたのしみであります。